

2026年度 入学試験問題
一般選抜 A 日程 統一

全学部・全学科

世界史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
J	K	M	N	P	Q	R	S	T	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

東北福祉大学

I. イスラーム教の諸地域への広がりに関する次の文を読んで、(1) ~ (12) に適切な語句を入れよ。また、後の〔問1〕～〔問6〕に答えよ。

(1) イスラーム教はユダヤ教やキリスト教の系譜のうえに生まれている。(2) イスラーム教の教えは、アラビア語で「神に帰依する者」を意味する (1) の生活全般を律するものであり、7世紀以降、西アジアを超えて広く伝播し、それぞれの地域文化と融合しながら多様な文化を生み出した。

9世紀末、中央アジア西部にイラン系の (2) 朝が成立し、イラン＝イスラーム文化の基礎が生まれた。一方、中央アジアで最初のトルコ系イスラーム王朝である (3) 朝は、(2) 朝を倒して領土を拡大した。こうして、この地域はやがて「トルコ人の居住する土地」を意味する (4) と呼ばれるようになった。さらに10世紀末からアフガニスタンを拠点とする (5) 朝や、そこから独立した (3) ゴール朝が北インドへ侵攻を繰り返した。

11世紀には、中央アジアから西進してきたトルコ系の遊牧部族が (4) セルジューク朝を建てた。創始者トゥグリル＝ベクは、名目上の存在となっていたアッバース朝カリフから「支配者」を意味する (6) の称号を得た。その後、王朝は西アジア各地に勢力をのばしていく。セルジューク朝のアナトリアへの勢力拡大は十字軍の (5) 「シリア」侵攻を招くことになった。

13世紀半ばにエジプト・シリアを支配下に置いた (7) 朝の (6) 首都は、商業や手工業の中心として栄えた。また、各地のイスラーム教徒のあいだには神と一体化する経験をめざす神秘主義、いわゆる (8) が広がった。

また、11世紀半ばの北アフリカでは、先住民ベルベル人のイスラーム教への改宗が急速に進んだ。これがモロッコでの (9) 朝、続くムワッヒド朝の興隆につながった。イベリア半島で北部のキリスト教徒によるレコンキスタ（国土回復運動）が始まると、それに対抗するため (9) 朝やムワッヒド朝が半島に進出した。イベリア半島や北アフリカでもイスラーム文化が花開いたが、アリストテレスの著作への注釈を残した哲学者の (10) や、大旅行家でもあるイブン＝バットゥータらの人々を輩出している。1492年、レコンキスタは、イベリア半島最後のイスラーム王朝である (11) 朝を滅ぼして完成した。(11) 朝はグラナダの (12) などのすぐれた建造物を残している。

[問 1] 当初ユダヤ教徒やキリスト教徒は、下線（1）イスラーム教徒から他の宗教の信徒とは異なる優遇を受けた。彼らは「神から啓示された聖典をもつ宗教を奉ずる人々」を意味するある言葉で呼ばれたが、それは何という言葉か。

[問 2] 下線（2）イスラーム教の教えを説く根本聖典名を答えよ。

[問 3] 下線（3）ゴール朝に仕えたアイバクが建てたインド最初のイスラーム王朝を何と呼ぶか答えよ。

[問 4] 下線（4）セルジューク朝では、軍事奉仕の代償として軍人に国家所有地の徴税権を与える制度があった。その制度を以下①～④から選び、その番号を答えよ。

① ティマール制 ② イクター制 ③ アター制 ④ マンサブダール制

[問 5] 下線（5）「シリア」とは、歴史的に地中海東岸地域の総称であり、現在のシリア、レバノン、パレスチナ、ヨルダン、イスラエルにあたる。そのうち、イスラエルの場所を略地図から選び、記号で答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問 6] （ 7 ）朝の下線（6）首都は、かつてファーティマ朝が首都として建設した都市であり、現在のエジプトの首都でもある。その都市はどこか、都市名を答えよ。

Ⅱ. 近世ヨーロッパに関する次の A.～ E. の文を読み、(1) ～ (11) に適切な語句を入れよ。また、後の [問 1] ～ [問 5] に答えよ。

A. 「再生」を意味するルネサンスは、まず (1) の諸都市で 14 世紀におこり、西ヨーロッパ各地へと広がった。この時期、文芸や思想面では、⁽¹⁾ キリスト教以前のギリシア・ローマの学芸が再評価され、古代の人間像がよみがえった。また、科学思想の面では、イタリアで学んだポーランド人のコペルニクスが (2) 説を唱えた。イタリア人の天文・物理学者 (3) は天文観測に基づいてその説を支持したため、カトリック教会の弾圧を受けた。

B. ルネサンス期には、技術面でも重要な発明がなされた。中国からイスラーム世界経由で伝わった (4) が改良され、鉄砲や大砲が発明された。これによって、戦闘法が激変し、騎士たちの没落をはやめた。また、同じく中国から伝わった (5) は、航海術を大きく変え、遠方への航海が可能になった。さらに、ドイツ人の (6) による活版印刷術の改良は、製紙法の普及とあいまって情報伝達に大きな変化をもたらし、⁽²⁾ 文芸の振興を後押しした。

C. ルネサンス文化の中心となったローマでは、16 世紀初頭にメディチ家出身の教皇レオ 10 世が、サン＝ピエトロ大聖堂の改築資金を得るために (7) を販売した。これに対し、ドイツの神学者マルティン＝ルターは 1517 年に ⁽³⁾ 「九十五カ条の論題」を発表して教皇庁を批判した。ルターは、人は信仰のみによって救われると主張し、修道院を否定したうえで、聖職者と一般信徒との区別を廃し、聖職者は信徒によって選ばれるべきとした。

D. 16 世紀には、⁽⁴⁾ ヨーロッパ各地で宗教改革が展開され、これらの改革者たちはルター派とともにプロテスタント（抗議者）と呼ばれた。ルターの改革と同時に、スイスのチューリヒでは、ルターの影響を受けた (8) が聖書にもとづく信仰を説き、フランス人の神学者カルヴァンはジュネーブで指導を行い、聖書中心主義に立って、⁽⁵⁾ 新たな教会制度を確立した。カルヴァンは、救済の有無はあらかじめ神の意志によって定められているという (9) 説を唱えた。

E. カトリック教会の側でも対抗宗教改革の動きが生まれ、1545 年から開かれた (10) 公会議では、教皇の至上権とカトリックの教義が再確認された。こうしたカトリック改革の中でも、最も大きな影響力を持ったのが、イグナティウス＝ロヨラ等によって 1534 年に創設された (11) 会の活動である。(11) 会は、布教と教育を重視し、ヨーロッパの海外進出と連携して、中南米、インド、中国、そして日本などアジア各地でも積極的に布教を行った。

[問1] ペトラルカをはじめとする、下線(1) キリスト教以前のギリシア・ローマの学芸の研究を通して、キリスト教精神に捉われない自由な人間観を追求するルネサンスの基盤となった思想を何というか。

[問2] ルネサンス期の下線(2) 文芸作品と作者の組み合わせとして誤っているものを、次の①～④から1つ選び番号で答えよ。

- | | | |
|------------|---|---------------|
| ①『デカメロン』 | — | ボッカチオ(イタリア) |
| ②『ユートピア』 | — | モア(イギリス) |
| ③『ドン＝キホーテ』 | — | ラブレー(フランス) |
| ④『ヴェニスの商人』 | — | シェークスピア(イギリス) |

[問3] 次の文は、下線(3) 「九十五カ条の論題」(史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある)の一部である。文中の(X)及び(Y)にあてはまる語句を下の【語群】から1つ選び番号で答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

第二十七 かれらは人に説教して、金銭が箱になげいれられて、音がするならば、(Y)は「煉獄から」とびにげる、といっている。

(江上波夫監修『新訳世界史史料・名言集』山川出版社より)

【語群】 ① 罪 ② 精神 ③ 欠点 ④ 靈魂

[問4] 下線(4) ヨーロッパ各地で宗教改革について。次の文は、イギリスにおける宗教改革に関するものである。これを読んで、(あ)・(い)に適切な法名を入れよ。また、後の [設問 a]・[設問 b] に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[設問 a] 下線(ア) 国王とは誰のことか、答えよ。

[設問 b] 下線(イ) 国王を唯一最高の長とする教会のことを何と呼ぶか、答えよ。

[問5] カルヴァン派の下線(5) 新たな教会制度のことを長老主義とも呼ぶが、どのような制度であったか。次の2つの語句を使って説明せよ。

【語句】 司教、牧師

Ⅲ．次の文は、外交官や留学生としてヨーロッパに滞在していたシャムの王族や官吏らが、1885年1月8日付けで、当時のシャムの国王に提出した意見具申書の一部である（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これを読んで、[問1]～[問8]に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問 1] 下線 (1) シャムの現在の国名は何か。

[問 2] 下線 (2) 国王はラタナコーシン朝第 5 代の王で、中央集権体制の確立、奴隷制の廃止、行政・司法・軍事の西欧化などの改革を進めたが、これは誰か。

[問 3] 下線 (3) 清仏戦争について答えよ。

A. 両国はどのようなことをめぐって戦ったか。

B. この戦争の講和条約を何というか。

[問 4] 下線 (4) (ア)に入る国名は何か。

[問 5] シャムの西隣にあり、19 世紀前半以降下線 (5) (ア)の勢力圏に入って 1886 年にはインド帝国に併合されたが、1948 年に独立した国はどこか。

[問 6] 下線 (6) (イ)は 1863 年にフランスが保護国化した国であるが、これはどこか。

[問 7] 下線 (7) マレー半島について答えよ。

A. (ア) がマレー半島支配の拠点とした港市はどこか。

B. (ア) が 19 世末にマレー半島で始め、20 世紀には自動車の需要も増えたため拡大したプランテーションは、何を採取するものだったか。

C. マレー半島に限らず広く東南アジア一帯、さらには世界各地に定住している中国系住民は何と呼ばれるか。

[問 8] 下線 (8) の日本の条約改正と法制度の整備について、以下の A.・B.・C. に適切な人物を、次の【語群】からそれぞれ選んで番号で答えよ。

A. (ア) との間で領事裁判権の撤廃に成功した外務大臣。

B. アメリカとの間で関税自主権の回復に成功した外務大臣。

C. 大日本帝国憲法起草の中心となった内閣総理大臣経験者。

【語群】

① 伊藤博文 ② 井上馨 ③ 岩倉具視 ④ 大隈重信 ⑤ 小村寿太郎 ⑥ 陸奥宗光

2026年度 入学試験問題
一般選抜 A 日程 分割

社会福祉学科
教育学科 中等教育専攻
医療経営管理学科

世界史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
J	K	M	N	P	Q	R	S	T	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

東北福祉大学

I. 西ヨーロッパに関する次の A. ～ E. の文を読み、(1) ～ (12) に適切な語句を入れよ。また、後の [問 1] ～ [問 5] に答えよ。

- A. 4 世紀後半から始まった、バルト海沿岸を原住地としたインド＝ヨーロッパ系の ⁽¹⁾ (1) 人の 大移動 は、ヨーロッパ世界に大きな変化をもたらした。5 世紀前半、(2) 人のアッティラ王がドナウ川中流域の (3) を中心に大帝國を築いたが、カタラウヌムの戦いで西ローマ帝國と (1) 諸部族の連合軍に敗れ、アッティラ王の死後に大帝國は崩壊した。その後、混戦が続いたが、568 年北イタリアにランゴバルド王國が建国され、民族大移動はひとまず終息を迎えた。
- B. 5 世紀後半、有力な豪族であったクローヴィスがフランク王に即位して (4) 朝を開き、のちに全フランクを統一した。当時、他の (1) 人の多くが (5) 派キリスト教を信仰していたが、クローヴィスは王妃の影響を受けて ⁽²⁾ 正統派のアタナシウス派に改宗 した。6 世紀半ば、フランク王國はガリア全域を統一したが、権力闘争をくりかえすなかで、8 世紀になると (4) 朝の権力は衰え、王家の行政・財政を担う長官である (6) (マヨル＝ドムス) が実権を握った。
- C. (6) となったカール＝マルテルは、軍事力を強化し、諸部族の統合をすすめた。732 年に (7) でピレネー山脈を越えて北上するイスラーム勢力のウマイヤ朝の軍勢をやぶった。その子であるピピンは、(4) 朝の王を廃してローマ教皇の承認を受けて王位につき、(8) 朝を開いた。ピピンの子である (9) は、ランゴバルド王國をはじめ各地を征服し、領土を統合して、西ヨーロッパの広大な領域を支配下においた。
- D. ⁽³⁾ フランク王國 と協同して西ヨーロッパ世界の形成に貢献したのが、ローマ＝カトリック教会である。6 世紀末の教皇 (10) 以降、ローマ教会は、布教のためにキリストなどの聖像を用い、(1) 人への布教に力を入れた。6 世紀に西ヨーロッパに広がった修道院は、信仰生活の一環として、写本の製作、森林の開墾や寄進された荘園の経営を行うなど、世俗社会とも深く関わり、ローマ教会は西ヨーロッパ全域に勢力を拡大した。とくにイエスの弟子である (11) の後継者を自任したローマの司教は、教皇 (法王) として権威を高めていった。
- E. 西ヨーロッパの中世都市の多くは、商工業によって成長した経済共同体であった。11 ～ 12 世紀以降、北イタリアの諸都市では大商人や貴族が主導する自治都市 (コムーネ) をつくる動きが盛んになった。また、ドイツの有力都市のなかには、皇帝から特許状を得て自治権を獲得して (12) 都市となり、諸侯の権力と対抗するものもあらわれた。こうした有力都市は、共通の利害を背景に ⁽⁴⁾ 都市同盟 を結成した。一方、イギリスやフランスの都市は ⁽⁵⁾ 国王との結びつき が強く、やがて王権の行政拠点として発展していった。

[問1] 下線(1) (1) 人の大移動について、正しいものを1つ選び、記号で答えよ。

ア. 西ゴート人は、5世紀初頭にガリア北部に王国を建て、フランク人と同盟を結んだ。

イ. 東ゴート人は、375年に西ローマ帝国の支援を受けて北アフリカに王国を建てた。

ウ. ヴァンダル人は、(3) からガリア・イベリア半島を経てアフリカ北岸に建国した。

エ. アングロ＝サクソン人は、大移動の一環としてイタリア半島に侵入し、王国を建てた。

[問2] フランク王のクロヴィスが、キリスト教の下線(2) 正統派のアタナシウス派に改宗したことは、フランク王国にどのような影響をもたらしたか、説明せよ。

[問3] 下線(3) フランク王国は、カール大帝没後に内紛が起こる。カール大帝の子ルートヴィヒ1世の死後、843年にフランク王国を、西フランク王国、中部フランク、東フランク王国に3分した条約を何というか。

[問4] 下線(4) 都市同盟のなかでも、リューベックを盟主とするハンザ同盟は、14世紀に北ヨーロッパ商業圏を支配し、大きな政治勢力となった。そのハンザ同盟に加盟していなかった南ドイツの都市を、次の①～④から1つ選び番号で答えよ。

① ブレーメン ② ダンツィヒ ③ ケルン ④ アウクスブルク

[問5] 下線(5) 国王との結びつきが強くについて。以下は、イギリス王ヘンリ2世の発布した特許状の一部である(史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある)。文中の(X) 及び(Y) にあてはまる語句を下の【語群】から1つ選び番号で答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

【語群】 ①関税 ②国民 ③市民 ④賦役

Ⅱ. 授業中の先生と生徒の会話文を読み、(ア) ~ (コ) に適切な語句を入れよ。
また、後の [問 1]・[問 2] に答えよ。

先 生：今日はアメリカ独立革命について学ぶことにしよう。独立前のアメリカはどんな状態だったのだろうか。

生徒 A：北アメリカ大陸では、17 世紀以降、イギリス植民地が建設されていました。

先 生：そうだね。それでは独立にいたる経緯を見ていこうか。18 世紀後半になると、イギリスは本国の財政難の解消をめざして、北アメリカ植民地への課税を強化するようになる。どんなことがあったかな。

生徒 A：広範な印刷物に(ア)を貼ることを義務づけた(ア)法の制定がありました。これは植民地にとって大きな負担でした。このとき植民地側はイギリス本国の議会に議席を持っていなかったので、「(イ)なくして課税なし」と主張してイギリスに撤回させました。

先 生：有名な言葉だね。そのほかに何かあったかな。

生徒 B：イギリス東インド会社に(ウ)の販売を独占させようとした(ウ)法があります。この制定に植民地側は強く反発し、(エ)港に停泊中の東インド会社船を襲い、積荷を海に投げ捨てるという事件が起こりました。

生徒 A：イギリスがこの動きを弾圧しようとする、植民地側は 13 植民地の代表からなる第 1 回(オ)を開いて対抗しました。

先 生：その翌年の 1775 年に独立戦争が始まっているから、(エ)港で起こった事件はアメリカ独立革命の大きなきっかけとなったと言えるんだよ。ちなみに植民地側の軍司令官は誰だったかな。

生徒 B：それは(カ)でした。のちに初代大統領になる人です。

先 生：1776 年には⁽¹⁾アメリカ独立宣言も発表された。これを起草したのは(キ)で、こちらものちに第 3 代大統領になる人だ。この宣言の中には 17 ~ 18 世紀にかけてイギリスやフランスで生まれた新しい社会思想である(ク)が取り入れられ、市民社会を構成する基本理念として明示されたんだ。

生徒 A：(ク)とは、理性や科学的精神にのっとり、従来の制度や慣習の問題点を批判し、打破しようとする考え方でしたね。

生徒 B：なるほど。だから、アメリカの独立を「独立革命」というのですね。

先 生：独立戦争では、当初イギリスが優位に戦いを進めたが、フランスやスペインが植民地側に立って参戦し、(ケ)皇帝が提唱して結成された武装中立同盟も間接的に植民地側を支援するなど、国際情勢も有利に働いた。そのため戦況も変わり、ついに 1781 年のヨークタウンの戦いで勝利したんだ。

生徒A：国際的に植民地側を支援する雰囲気があったのですね。そう言えば、この独立戦争にはヨーロッパ各地から義勇兵が参加したと聞いています。フランスの(2) ラファイエットやポーランドのコシューシコはよく知られています。

生徒B：彼らはその後、自分の母国でも活躍することになります。

先生：そうだったね。独立宣言の理念が、のちに大西洋世界で起こる革命の指導原理になった面があるのだね。さて、イギリスがアメリカの独立を承認したのが1783年の(コ)条約だね。1787年には、各州の代表が集まり、アメリカ合衆国憲法が制定されたが、その特徴は何だったかな。

生徒A：まず、自由・平等な市民たちが主権を持つ共和制ということです。そして、各州の自治権を認めながらも、これを統括する連邦政府をつくりました。

生徒B：連邦政府では権力の集中をさけるために、立法(議会)・司法(連邦裁判所)・行政(大統領)の三権分立制を採用したことも大きな特徴です。

先生：その通り。ただし、その後、アメリカでは連邦政府の権力強化を目指す連邦派と、各州の自立性を重視する州権派との間で対立が生じ、政治上の1つの争点となるんだ。

[問1] 下線(1) アメリカ独立宣言 (史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある) は、ロックの①社会契約説に基づく②抵抗権の思想が反映しているとされる。史料に見られるその部分(20～30字程度)を抜き出して記せ。

① 社会契約説 ② 抵抗権

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問2] 下線(2) ラ＝ファイエットは、フランス革命に際して、以下の文章(史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある)を起草したことでも知られる。この文章が載っている史料の名称を答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

Ⅲ．20 世紀前半の中国の状況に関する次の文を読んで、（ あ ）～（ そ ）に適切な語句を次ページの【語群】から選んで番号で答えよ。また [問 1] ～ [問 3] に答えよ。

辛亥革命(1911～12 年)によって清朝は倒れた。臨時を経て正式の中華民国大總統となった（ あ ）は議会を抑えて独裁化を進め、孫文たちの国民党を弾圧する。彼の死後は部下だった軍人たちが中国各地に割拠して、勢力争いを繰り広げた。

この頃、（ い ）が創刊した雑誌『新青年』を拠点に、新文化運動が巻き起こった。これは西欧の文化を紹介して、（ う ）に代表される中国の古い道徳や文化を打破しようとする啓蒙的なものであった。胡適は⁽¹⁾ 白話文学を同誌上で提唱している。また、魯迅は同誌上に『（ え ）』を掲載したが、これは白話文学を実践した最初の文学作品であった。

第一次世界大戦中の 1915 年、日本は（ あ ）政権に中国での権益の拡大を図る（ お ）を突き付け、軍事行動をちらつかせてその大半を吞ませた。1919 年、パリ講和会議で（ お ）の破棄と山東省における（ か ）権益返還の要求が拒否されると、中国ではこれに対する抗議運動が北京から全国へと拡大していった。学生や市民・労働者等を担い手とするこの運動を（ き ）運動という。これを受けて中国政府もヴェルサイユ条約の調印を見送っている。

（ き ）運動の影響を受けた孫文は、亡命先の日本で結成した秘密結社である中華革命党を改組して、1919 年に大衆政党としての中国国民党を立ち上げた。一方、1921 年には（ い ）を初代委員長とする中国共産党が、（ く ）の中国支部として発足する。

（ く ）とは 1919 年にレーニンの主導によって設立された組織で、当時は植民地・従属地域の民族解放運動の支援を方針の 1 つとして掲げていた。孫文自身もソ連との接近を図ろうとしていたが、（ く ）からの働きかけを受けて、1924 年、中国国民党と中国共産党との協力体制、いわゆる⁽²⁾ 第一次（ け ）を樹立した。1925 年（ こ ）の租界で、日本人経営の紡績工場でのストライキに端を発して、十数人の労働者や市民が警察隊によって射殺された。この事件に対する抗議のストライキは中国各地に波及した。この反帝国主義運動を（ さ ）運動という。これは中国国民党の動きを利することになった。1926 年には中国共産党の協力の下、（ し ）指揮下の国民革命軍が、中国各地に割拠する軍閥を打倒すべく、北伐を開始した。しかし、その進行の中で、資本家や列強は、労働者・農民の運動の高まりや中国共産党の勢力拡大をひどく恐れるようになった。また、中国国民党内でも、（ け ）を維持しようとする左派と、これに反対する右派の対立が激しくなった。資本家や列強の意を汲んだ右派の（ し ）は、1927 年に（ こ ）でクーデタを敢行して、中国共産党勢力に大弾圧を加える。彼は（ す ）に国民政府を樹立したが、中国国民党の左派もやがてこれに合流し、列強の承認を受けて正式の中華民国政府になった。こうして第一次（ け ）は潰えた。

当時北京政府を掌握していた（ せ ）は、国民革命軍に敗北して本拠地の奉天（現在の瀋陽）に撤退する途中で、日本の関東軍によって爆殺された。関東軍は、彼を排除し

て中国東北地方を直接支配しようとしたのである。しかし、長男で後継者の（ そ ）が（ す ）の国民政府に帰順したため、この目論見は外れることになる。中国の全国統一は一応達成された。

【語群】

① 阿 Q 正伝	② 袁世凱	③ 汪兆銘	④ 狂人日記	⑤ 国共合作
⑥ コミンテルン	⑦ コミンフォルム	⑧ 五・三〇	⑨ 五・四	⑩ 上海
⑪ 十四カ条	⑫ 儒教	⑬ 蔣介石	⑭ 瑞金	⑮ 西安
⑯ 張学良	⑰ 張居正	⑱ 張騫	⑲ 張作霖	⑳ 陳独秀
㉑ ドイツ	㉒ 南京	㉓ 二十一カ条の要求	㉔ 仏教	㉕ フランス
㉖ 香港	㉗ 毛沢東	㉘ 李鴻章		

[問 1] 下線（1）白話文学とはどのようなものか、説明せよ。

[問 2] 下線（2）第一次（ け ）を樹立したについて。同年の中国国民党一全大会で採択された、「ソ連と手を結び、共産主義を受け容れ、労働者・農民の闘いを支え、革命を進める」政策を何というか。

[問 3] 右ページの史料は孫文の三民主義について述べたものである（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。文中の（ X ）・（ Y ）・（ W ）に適切な語句は何か。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

2026年度 入学試験問題
一般選抜 A 日程 分割

福祉心理学科
福祉行政学科
共生まちづくり学科
教育学科 初等教育専攻

世界史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
J	K	M	N	P	Q	R	S	T	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

東北福祉大学

I. モンゴル帝国に関する次の A. ～ E. の文を読み、(1) ～ (12) に適切な語句を入れよ。また、後の [問 1] ～ [問 5] に答えよ。

A. モンゴル高原の北部のモンゴル族のなかで勢力を伸ばしたテムジン⁽¹⁾は、1206 年のクリルタイにおいて大ハンに選ばれ、チンギス＝カン（ハン）として即位し、モンゴル・トルコ系諸部族を統合して大モンゴル国（モンゴル帝国）を建国した。チンギス＝カンは、服属した遊牧民を軍事・行政の組織である (1) に再編し、強力な騎馬軍団を率いて、華北を支配していた金を攻撃したのち、西方ではカラ＝キタイを奪ったナイマン部を倒し、中央アジア・イラン方面の新興国家 (2) 朝を滅ぼした。さらに東では、1227 年にタングート人が建てた (3) を滅ぼした。

B. チンギス＝カンの三男 (4) は、モンゴル高原に首都カラコルムを建設するとともに、東方では 1234 年に金を滅ぼして華北を領有した。チンギス＝カンの孫 (5) は西征して、ロシアや東ヨーロッパを制圧し、キプチャク＝ハン国を建設した。さらに中央アジアにはチャガタイ＝ハン国が成立し、西アジアでは (6) がアッバース朝を滅ぼしてイル＝ハン国を創設した。華北に拠点をおいた ⁽¹⁾ クビライは東方勢力の支持を得て即位し、のちに (7) を滅ぼして中国全土を支配下に置いた。

C. クビライは 1271 年に国名を元（大元）と定め、モンゴル高原へ連なる草原地帯と中国の農耕地域にまたがる地に新たな ⁽²⁾ 首都を築いた。この首都と結ぶ ⁽³⁾ 主要交易路に一定の距離ごとに站（駅） が整備され、諸ウルの枠組みをこえた陸路の交通・通信が活発化した。さらに首都は、大運河と海路によって華南の都市とも結ばれ、交易と情報の結節点として機能した。クビライが樺太や日本などに派遣した遠征軍は、各地の政治・経済・文化に大きな影響を与え、広域商業圏の形成に貢献した。

D. 元の統治は、金や南宋の官僚制度が引き継がれたが、政府の高官や地方長官にはモンゴル人をあてた。(8) と総称される中央アジア・西アジア出身者は財務官僚、貿易商人などとして活躍し、旧金支配下にあった契丹人・女真人を含む華北の住民は (9)、旧南宋支配下の住民は (10) と呼ばれた。儒学や科挙の役割は大きく後退したが、暦の改良などに携わった ⁽⁴⁾ 郭守敬のように、実務能力に応じた登用の道は開かれていた。(11) 仏教がモンゴル貴族層の信仰を集め、都市の庶民のあいだでは、『西廂記』などの ⁽⁵⁾ 戯曲が流行した。

E. 14 世紀には、北半球を中心に寒冷化が進み、災害・疫病が続発するなかで、社会不安や感染症がモンゴル帝国の交通網やネットワークを通じて急速に広がった。各地で飢饉や内乱が頻発し、モンゴル帝国の衰退が急速に進行した。社会経済の混乱が続くなか紅巾の乱などの反乱が各地で起こり、元は 1368 年に (12) 軍によって首都を奪われて、モンゴル高原へと退いた。

[問1] 次の文は下線(1) クビライに仕えたとされるイタリア商人マルコ＝ポーロの見聞をまとめた「世界の記述」(『東方見聞録』)(史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある)である。文中の(X)及び(Y)にあてはまる語句を答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問2] クビライによる遷都後の元の下線(2) 首都(現在の北京)を何というか。

[問3] 下線(3) 主要交易路に一定の距離ごとに站(駅)をおく元の交通制度のことを何というか。

[問4] クビライの命を受け、精密な観測をもとに下線(4) 郭守敬らによって作成された暦を何というか。

[問5] 当時流行した下線(5) 戯曲のことを総称して何というか。

Ⅱ．次の文は、イノベーション（技術革新）と近現代の経済発展との関わりについて述べたものである（文章は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）。これを読んで、（ ① ）～（ ⑦ ）に適切な語句を入れよ。また、後の〔問 1〕～〔問 8〕に答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問 1] 下線 (1) 蒸気機関車について答えよ。

- A. ニューコメンの蒸気機関に改良を加えて、はるかに実用的なものをつくり上げた人物は誰か。
- B. 1825 年に、ストックトン・ダーリントン間で蒸気機関車による貨車・客車の牽引に成功した人物は誰か。

[問 2] 下線 (2) 労働者はギリギリまで追い込まれましたとあるが、19 世紀前半には、資本主義が生み出した諸矛盾を解消し、労働者を中心とする平等・公正な社会をつくらうとする社会主義思想が誕生した。それに関して、次の語群の中から正しいものを一つ選択して記号で答えよ。

- a. オーウェンはパリ＝コミューンの指導者の一人として、コミューン議会の運営に当たった。
- b. マルクスは資本主義経済を理論的に分析して、『資本論』を著した。
- c. サン＝シモンは二月革命後の臨時政府に入って、国立作業場の設置等の改革を進めた。
- d. 無政府主義を定式化したプルードンは、穀物法廃止運動を指導した。

[問 3] 下線 (3) のような考えに基づいて、19 世紀初めからイギリスで数次にわたって制定された、労働者の保護を目的とした法律は何と総称されるか。

[問 4] 下線 (4) 民主化について答えよ。

- A. イギリスでは 19 世紀から 20 世紀前半にかけて数次にわたって有権者数が拡大していったが、これは何という法律の改正によるものか。
- B. イギリスでは 1906 年に労働者政党である労働党が生まれた。その前身の組織は多くの (④) と社会主義団体によって結成されたが、何と呼ばれる組織か。

[問5] 下線(5) シャーマン反トラスト法について答えよ。

- A. トラストとは独占の一つの形態であるが、それはどのようなものか。
- B. 19世紀末から第一次世界大戦に至る時期のアメリカでシャーマン反トラスト法を生み出した政治思潮・政治運動のことを何というか。

[問6] 下線(6) 1920年代～1930年代の戦間期のアメリカについて答えよ。

- A. 1921～1933年の間在職した3名の大統領はいずれも同じ政党に属していたが、何という政党か。
- B. この時期の政権の対外貿易政策の原則はどのようなものか。
- C. この時期には、19世紀末から20世紀初めに南部の都市ニューオーリンズの黒人コミュニティで生まれた音楽が流行したが、これは何か。

[問7] 下線(7) 電信・電話機器の発明者の組み合わせの中で正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- a. 電信機－モース : 電話機－ベル
- b. 電信機－ファラデー : 電話機－マルコーニ
- c. 電信機－ヘルムホルツ : 電話機－ベル
- d. 電信機－モース : 電話機－マイヤー

[問8] 下線(8) 情報通信技術革命の基盤となっている、コンピュータを通信回線で接続して構成されたネットワークのことを何というか。

Ⅲ. 授業中の先生と生徒の会話文を読み、(ア) ～ (ス) に適切な語句を入れよ。
また、後の〔問1〕～〔問7〕に答えよ。

先生：第二次世界大戦は、どのようにして始まったのだろうか。

生徒A：1939年8月に⁽¹⁾独ソ不可侵条約が結ばれ、9月にドイツ軍が(ア)に侵攻し、同時にソ連も(ア)に侵攻したことに始まります。

生徒B：これに対して、イギリス・フランスがドイツに宣戦布告をしたのです。

先生：そうだね。でもその前年である1938年に行われたドイツによる(イ)併合もその伏線になっているね。さらにドイツはズデーテン地方の併合もおこなうのだけれど、イギリス・フランス・イタリアとドイツが話し合ったのは何だったかな。

生徒A：(ウ) 会談です。このときイギリスやフランスは、⁽²⁾宥和政策で対応したと言われています。

先生：その後の戦争の展開はどうなったかな。

生徒B：1940年になると、ドイツ軍はパリを占領し、フランスは降伏します。ドイツに協力的なペタンを首班とする(エ) 政府が樹立されましたが、これに反対する(オ) は亡命先のロンドンから国民にレジスタンスを呼びかけて抵抗しました。

生徒A：イギリスも(カ) 首相のもと、連日の激しいロンドン空襲に耐えてドイツ軍のイギリス上陸をはばんでいました。

先生：その通り。それではヨーロッパで始まった第二次世界大戦に日本はどのようにして関与していったかを考えてみよう。

生徒B：日本は1937年以降、日中戦争を行っていましたが、第二次世界大戦には、当初中立の立場をとっていました。しかし、ドイツが有利な戦況を見て、次第にドイツに接近します。

先生：なぜ、日本はドイツに接近したのだろうか。

生徒B：フランスなどドイツに敗れた国々が東南アジアに持っていた植民地を日本の勢力下に置こうと考えたのだと思います。

生徒A：1940年6月に⁽³⁾イタリアがドイツ側で参戦したことも影響を与えたと思います。その年の9月には(キ) が締結されます。

先生：枢軸国と連合国という構図が明確になったのだね。それでは、日本とアメリカが対立するようになったのはどうしてなのだろうか。

生徒B：アメリカは伝統的に⁽⁴⁾孤立主義が強く、第二次世界大戦にも当初中立の立場を取っていましたが、次第にイギリスの支援をするようになって行きました。

生徒A：アメリカと日本との関係は(キ) 以降悪化していきますが、1941年7月に日本が⁽⁵⁾南部仏印に進駐すると、アメリカは日本への(ク) 輸出を禁止しました。

先生：日本は日中戦争の早期解決を図って東南アジアに進出したのに、逆にアメリカと対立することになってしまったということだね。そして、1941 年 12 月 8 日、日本軍はイギリス領マレー半島に上陸、ハワイの（ ケ ）を空襲し、戦争が始まったんだ。⁽⁶⁾この戦争には様々な呼称があるが、それぞれの考え方に基
いている。

生徒 B：そこから 1945 年 8 月の日本の無条件降伏まで続くのですね。

生徒 A：地上戦が行われ島民にも多くの犠牲者を出した（ コ ）、原子爆弾を投下された（ サ ）や長崎の悲劇は決して忘れてはならないと思います。

先生：全くその通りだ。それでは次に、連合国の戦後構想は、どのようにして形成されたのかを考えてみよう。

生徒 A：それについては、1941 年 8 月の⁽⁷⁾大西洋憲章が最初だと思います。今日はその史料（史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある）を持ってきました。あとでこれを読み込み、探究してみたいと思います。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

生徒 B：私はそれ以後の大戦中の連合国の主な会談を表にまとめました。これをもとに流れを考えてみましょう。

会議名	主な出席者	決定内容
カイロ会談 (1943 年 11 月)	アメリカ・(シ) イギリス・(カ) 中国・蒋介石	カイロ宣言 対日処理方針 (中国領返還・朝鮮独立)
テヘラン会談 (1943 年 11 月～ 12 月)	アメリカ・(シ) イギリス・(カ) ソ連・スターリン	連合軍の北フランス上陸
ヤルタ会談 (1945 年 2 月)	アメリカ・(シ) イギリス・(カ) ソ連・スターリン	ヤルタ協定 ドイツの戦後処理 ソ連の対日参戦密約
(ス) 会談 (1945 年 7 月～ 8 月)	アメリカ・トルーマン イギリス・(カ) →アトリーに交代 ソ連・スターリン	ドイツの戦後処理 日本に無条件降伏要求 ⇒ (ス) 宣言

[問 1] 下線 (1) 独ソ不可侵条約の内容として、誤っているものを 1 つ選び、番号で答えよ。

- ① 反共のドイツと反ファシズムのソ連との提携は世界を驚かせた。
- ② ドイツはイギリス・フランスとの戦いを予想し、ソ連の中立を確保したかった。
- ③ ソ連は軍勢力強化の時間をかせごうとした。
- ④ ドイツとソ連が共通の敵としてのアメリカに備えた。

[問 2] このときの下線 (2) 宥和政策の説明として、正しいものを 1 つ選び、番号で答えよ。

- ① ドイツに対して妥協点を探り、衝突を避けようとした。
- ② ソ連に対して妥協点を探り、衝突を避けようとした。
- ③ イタリアに対して妥協点を探り、衝突を避けようとした。
- ④ 日本に対して妥協点を探り、衝突を避けようとした。

[問 3] このときの下線 (3) イタリアの首相は誰か。

[問 4] アメリカの下線 (4) 孤立主義に関して。かつて 1823 年にヨーロッパとアメリカの相互不干渉の原則を年次教書で発表した、アメリカ大統領は誰か。

[問 5] 下線 (5) 南部仏印は、当時フランスの植民地であった。現在の国名ではどこにあたるか。

[問 6] 下線（6）この戦争には様々な呼称があるというが、具体的には以下の①～③の〔呼称〕が挙げられる。それぞれの呼称が持つ〔考え方〕を A ～ C から選べ。

〔呼称〕

- ① アジア・太平洋戦争
- ② 太平洋戦争
- ③ 大東亜戦争

〔考え方〕

- A この戦争が主にアメリカと日本との戦いであることを示す呼称
- B 広大な地域が戦場となり、多くの犠牲者を出したことを示す呼称
- C 欧米の植民地支配からアジアを解放するという日本の戦争目的を示す呼称

[問 7] 下線（7）大西洋憲章の史料中の【 X 】・【 Y 】にあてはまる語句を記せ。

2026年度 入学試験問題
一般選抜B日程 統一
(3科目型)

全学部・全学科

世界史

注 意 事 項

1. 解答開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答時間は60分です。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の不備に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答用紙に座席番号を記入する際は、下記の英数字に注意してください。

〈注意の必要な英数字〉

A	B	C	D	E	F	G	H	I	
J	K	M	N	P	Q	R	S	T	
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

東北福祉大学

I. 明代から清代の中国とその周辺諸地域に関する次の文を読んで、(1) ~ (12) に適切な語句を入れよ。また、後の〔問1〕～〔問6〕に答えよ。

14世紀後半の東アジア諸地域では、新しい政治秩序が固まりつつあった。日本では室町幕府が盛期を迎え、朝鮮半島では李成桂が(1) 王朝を建て、中国では白蓮教徒による(2) のなかで頭角をあらわした、(3) (後の洪武帝)が明朝を建てた。

洪武帝は官制面では皇帝の権力を強化し、人口調査の実施や租税・土地の台帳の整備をしたほか、(4) 制と呼ばれる村落行政制度の施行により、農村の末端にまで支配を及ぼそうとした。軍政面では、一般の民戸と別に軍戸の戸籍を設けて(5) 制を整えた。また、明朝は対外関係にも強い統制政策をとり、周辺諸国とのあいだで君臣関係を結び、政府の管理のもとで(6) 貿易を進めた。15世紀初めに中山王が統一した⁽¹⁾ 琉球は明との冊封関係に入り、東シナ海と南シナ海を結ぶ中継地として繁栄した。北方ではモンゴル諸集団が(6) 貿易の制限に対する不満からしばしば中国に侵攻していた。15世紀半ばには、モンゴル高原西部からシベリア南部を本拠地にしたモンゴル系騎馬遊牧民の部族連合である(7) が強大となった。明はこの頃から対外的に守勢に転じ、⁽²⁾ 長城を修築して北方民族の侵入に備えた。

明代後期、中国国内の商工業の発展がうながされ、長江下流域では人口に比べて穀物が不足するようになった。そして、これに対応して⁽³⁾ 「湖広熟すれば天下足る」と言われるようになった。また、明代中期の儒学のなかでは、16世紀初めに(8) が心即理の理念に立ち「知行合一」を唱えた。

明末には科学技術の発展がみられたが、これには当時来航したキリスト教の宣教師の活動も大きく貢献した。日本に初めてキリスト教を伝えた(9) は中国本土に入る直前に病死したので布教は実現せず、その後マテオ＝リッチらが彼の遺志を継いだ。1644年李自成の率いる農民反乱軍が明を滅ぼすと、清軍が(10) を占領し、ここを都として中国全土を征服した。清の前半は、⁽⁴⁾ 有能な皇帝が3人続いた最盛期であった。

17世紀末以降、清の支配領域は拡大していく。北方では1689年に⁽⁵⁾ ネルチンスク条約を結んで、国境を定めた。また、外モンゴルとチベットを支配し、のちにはジュンガルが支配していた地域を占領して、これを⁽⁶⁾ 「新疆」と名づけた。清の広大な領土のうち、直轄領とされたのは中国内地・東北地方・台湾で、モンゴル・青海・チベット・新疆は藩部として(11) に統轄された。

清朝ではキリスト教の宣教師が技術者として活用され、例えば、アダム＝シャルは暦の改定をおこない、(12) は円明園の設計に加わった。

[問 1] 下線（1）琉球とは、現在のどの場所を指すのか答えよ。

[問 2] 戦国時代以来の下線（2）長城を修築・連結して北辺の守りを固めた、紀元前 3 世紀末の皇帝は誰か答えよ。

[問 3] 下線（3）「湖広熟すれば天下足る」とは、どのような意味か答えよ。

[問 4] 清の前半は下線（4）有能な皇帝が 3 人続いた。次の清朝の系図で帝位継承順に④・⑤・⑥に入る人物が正しく記されているものを下記から選び、記号で答えよ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

- A ④ 乾隆帝 ⑤ 康熙帝 ⑥ 雍正帝
- B ④ 雍正帝 ⑤ 乾隆帝 ⑥ 康熙帝
- C ④ 康熙帝 ⑤ 雍正帝 ⑥ 乾隆帝

[問 5] 清と下線（5）ネルチンスク条約を結んだ相手国はどこか、国名を答えよ。

[問 6] 下線（6）「新疆」とはどのような意味か答えよ。

Ⅱ. 次の A. ～ G. の短文の (1) ～ (12) に適切な語句を入れ、後の [問 1] ～ [問 7] に答えよ。

A. 1821 年、オスマン帝国内の ⁽¹⁾ (1) が独立戦争をおこし、1830 年のロンドン会議で独立が国際的に承認された。また 1831 年以降、エジプト総督の (2) は、オスマン帝国と二次にわたってエジプト＝トルコ戦争を戦ったが、1840 年のロンドン会議ではエジプト・スーダンの総督の地位を世襲することが認められたにすぎず、念願のシリア領有は阻止された。

B. 1853 年、オスマン領内に住むキリスト教の一派である (3) 徒の保護を口実として ⁽²⁾ ロシアはオスマン帝国と開戦したが、イギリス・フランスがオスマン帝国を支援したため、1856 年の講和条約では、ロシアは、オスマン帝国の領土保全や ⁽³⁾ クリミア半島が存在する海の中立化などを認めざるを得なかった。

C. オスマン帝国では立憲制への要求の高まりにより、大宰相 (4) が起草した憲法が発布された。しかし皇帝の (5) はロシア＝トルコ戦争が勃発すると、これを口実にして議会を停会させ、憲法も停止した。

ロシア＝トルコ戦争に敗れたオスマン帝国は、ロシアとの間で (6) 条約を結んだが、この条約は他の列強を強く刺激したので、改めて列強の介入するベルリン会議が開かれ、その結果オスマン帝国はセルビアやルーマニアなどヨーロッパ側の領土を大幅に失うことになった。

D. オスマン帝国では、1908 年に憲法停止に不満をいだく知識人・将校が政府にせまって憲法を復活させる (7) 革命が起き (5) もこれを認めた。

E. 第一次世界大戦中、イギリスは同盟国側に付いたオスマン帝国に関して、3 つの取り決めを結んだ。次の史料はその 1 つを表したものである (史料は一部書き改めたり、省略したりしたところがある)。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

F. 第一次世界大戦に敗れたオスマン帝国は、連合国との間で結んだ（ 8 ）条約で、西アジア地域の多くの領土の放棄などを強いられた。しかし、（ 9 ）が率いる新政権はその受諾を拒否した。また（ 9 ）政権はイズミルを占領した（ 1 ）軍を撃破して（ 10 ）条約で新しい国境を定め、イズミルの回復を列強に認めさせた。なお（ 9 ）政権は同じ 1923 年の 10 月に（ 11 ）を首都とするトルコ共和国を樹立する。

G. 1955 年アメリカ合衆国は、中東地域ではトルコ、（ 12 ）、イギリス、パキスタン、イランが参加するバグダード条約機構（中東条約機構〈METO〉）を結成した。

[問 1] 下線（1）（ 1 ）独立戦争とエジプト＝トルコ戦争にはそれぞれいくつかの列強が関わったが、いずれにも関わらなかった国はどこか。次の【語群】から 1 つ選び記号で答えよ。

【語群】

a. アメリカ b. イギリス c. オーストリア d. フランス e. プロイセン f. ロシア

[問2] 当時の下線(2) ロシアの皇帝はニコライ1世である。皇帝は1825年12月の即位の日、専制打破を掲げる青年貴族将校たちの反乱に遭った。この反乱を何というか答えよ。

[問3] 下線(3) クリミア半島が存在する海の名を答えよ。

[問4] 下線(4) メッカのシャリーフはイギリス側と交渉した(X)の指導者だが、誰のことか答えよ。シャリーフとは預言者ムハンマドの家族の子孫を指す言葉である。

[問5] 下線(5) (X)の民族名は何か答えよ。

[問6] 1916年にイギリスは、フランス・ロシアと共に、第一次世界大戦後のオスマン帝国領に各国の勢力圏を画定し、パレスチナの国際管理を定める取り決めに結んだ。これは前掲の史料の取り決めとは矛盾することになるが、何という取り決めか答えよ。

[問7] さらにイギリスは1917年には、前掲の史料の取り決めとも[問6]の取り決めとも矛盾する、ユダヤ人のシオニズムに好意的な対応を表明する宣言を発している。

①シオニズムとはどのようなものか答えよ。

②この宣言を何というか答えよ。

Ⅲ. 次の文を読んで、(ア)～(ク)にあてはまる語句を入れよ。また、下線部について、後の〔問1〕～〔問5〕に答えよ。

A. ソ連では、長期にわたる共産党の(ア)政権のもとで政治が硬直化し、経済も停滞した。その中で軍事費の負担も重いものとなっていた。そこで1985年に共産党書記長となった(イ)は⁽¹⁾ ペレストロイカに取り組んだ。このようなソ連の政策の変化により米ソ間の関係は改善され、1987年には⁽²⁾ ある条約を締結した。また、その翌年には⁽³⁾ アフガニスタンからソ連軍を撤退させることも決定した。そして1989年、米ソ首脳による⁽⁴⁾ マルタ会談で冷戦の終結が宣言された。

この前後にソ連を構成する国々で独立の動きが強まり、1991年には11共和国からなる(ウ)が成立し、ソ連は消滅した。その後、旧ソ連で最大の領土を持つロシアは2000年に大統領に就任した(エ)の政権下で資源輸出などをもとに経済成長を実現した。2014年に(オ)でEU加盟支持派が政権を獲得し東部の住民がこれに反発すると、ロシアはロシア系住民が多いクリミアを軍事力で併合した。これは大きな国際的非難をあびたが、2022年に再び(オ)領内に侵攻を始め、戦争は現在も続いている。

B. 東ヨーロッパ諸国では長年のソ連による支配に対する不満が高まっていた。ポーランドで1980年に結成された(カ)議長が率いる自主管理労組「連帯」が、1989年に合法化された。そして同年に実施された選挙で圧勝して政権につき、共産党支配を終わらせた。これをはじめとして、1989年に東ヨーロッパ諸国では次々と共産党政権が倒れた。これを「東欧革命」という。

ドイツでは1989年に冷戦の象徴であった「(キ)の壁」が開放され、翌年には東ドイツが西ドイツに併合され、統一ドイツが成立した。これと前後して、ハンガリー・ブルガリア・チェコスロバキア・⁽⁵⁾ ルーマニアでも政権が交代して社会主義体制から民主主義・市場経済体制に移行した。1991年にはコメコン（経済援助相互会議）と(ク)の解体が決定され、東ヨーロッパ全域がソ連の支配から脱した。

〔問1〕下線(1) ペレストロイカの意味として正しいものを次の中から選べ。

- ①メディアによる報道の自由化や検閲の禁止など言論の自由化のこと
- ②ソ連を構成していた共和国がそれぞれ独立したこと
- ③「建て直し」の意味で、経済分野での自由化や政治の民主化のこと
- ④保守派の反対を押さえて大統領制を導入したこと

[問2] 下線(2) ある条約とは何か、次の中から選べ。

- ①包括的核実験禁止条約 (CTBT)
- ②中距離核戦力 (INF) 全廃条約
- ③核拡散防止条約 (NPT)
- ④部分的核実験禁止条約

[問3] 下線(3) アフガニスタンで政権を維持しているイスラーム教急進派のことを何と
いうか。2001年の同時多発テロの首謀者と見なされるビン＝ラーディンの引き渡し
を拒否したために、アメリカ軍の攻撃を受けて政権は崩壊したが、のちに勢力を回復
して2021年からアフガニスタンを実効支配している。

[問4] 次に示すのは、下線(4) マルタ会談の写真である。右側は本文中の(イ)の
人物であるが、左側のアメリカ大統領は誰か。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

[問5] 下線(5) ルーマニアでは独裁的な権力をもち反体制運動を弾圧していた大統領が、
政権崩壊後に処刑されたが、それは誰か。